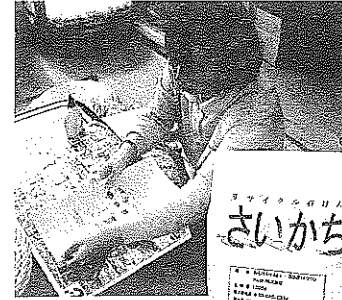


# あいあいあい

2012年6月25日号

coop あいコープみやぎ

〈発行〉生活協同組合あいコープみやぎ理事会  
〒983-0035 仙台市宮城野区日の出3丁目4番17号  
TEL 022-284-7241 FAX 022-284-6973  
http://www.mamma.coop



さいかちの包材は一つひとつ  
メンバーさんがのり付けています。

さいかち

わはわ広瀬

リサイクル石けん さいかち

廃油をわはわ広瀬が何度もきれいにろ過して作った廃油のリサイクル石けん。

## 『リサイクル石けん さいかち』

「わはわ広瀬の  
手作り石けんです。」

提供していただいた廃油を原料に、じっくりと丁寧に炊き上げて作った石けんです。廃油を提供してくれる方や、石けん作りに取り組むわはわ広瀬のメンバーとスタッフ、そして石けんを使う人。さいかちは人と人の輪を結びます。洗濯はもちろん食器洗い、お風呂洗い、トイレの掃除と用途はいろいろ。

### 新理事長就任メッセージ

3年歩いて到達しよう  
あいコープみやぎ 3年到達ビジョン

～ エネルギーを含めた地産地消を目指して～

生協あいコープみやぎ 理事長

小野瀬 裕義

総代会で「3年到達ビジョン」が承認されました。これには、「3年歩いて到達しよう」というサブテーマがついていますが大きな意味が込められています。

あの大地震と原発事故から1年3ヶ月、日本の社会は変わったのでしょうか。

津波と原発事故は、既に行き詰まっていた日本の社会、特に地方の問題を更に拡大させており、以前の状態に戻す復旧では問題解決にならないことは明白です。経済成長が全てを解決（擬似的であれ）出来た時代は終わっています。にもかかわらず、「成長戦略が必要」「輸出企業を補助し輸出を増やし、鉱物資源から農業までの一次産品は輸入で賄う」という旧態依然とした政策が自民党化した民主党政府で進められています。原発は、地方から自立した地場産業の基盤を奪い、都市（電力）の付属物にすることで成り立っていたことは明白になりました。私達は、この都市と地方の関係を逆転させ、地方の自立に連なる復興なしには東北の再生はありえないと考えています。

私達の掲げる主要テーマのひとつである「東北の復興は地産・地消の再構築から」というのは、これまでの成長至上主義でなく、地域の雇用がつけれる産業、地域に見合った産業、地域で資金が循環出来る産業を、急がずゆっくりと歩きながら生産者、流通、消費者が一緒になって考え作って行こうという運動にしたいと思っています。

そんなに簡単にはいかないと言われそうですが、だからこそ組合員の皆さんの知恵と力を合わせて、生産者と共同し、地面を踏みしめながら「3年到達ビジョン」に到達したいと考えています。まずは、積極的な組合員活動への参加をお待ちしています。

6月21日、通常総代会の後の臨時理事会において  
小野瀬 裕義が新しい理事長に互選されました。

## あいコープカレンダー

6月13日現在

6/29(金) 『シャボン玉フォーラム  
in 東京』報告会  
場所: エルソーラ仙台大研修室 (アビル28F)  
時間: 10:00～12:00

## 1/8(日) Wa!わお祭り

場所: 仙台卸荷センター サーフエス  
時間: 10:00～15:00

あいコープには「あい」がある  
うまいものにも「あい」がある

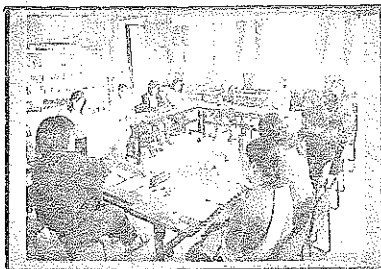
## 2012 募集中!! キッズ☆スクール

子どもたちの未来を描こう  
～自然と人のくらし体験隊～  
※ 詳細は募集チラシ・ホームページをご覧ください!

## 7/6(祝) 『さようなら原発 10万人集会』

(場所: 泉代々木公園)

お問い合わせは、711ダイヤル 0120-255-044  
情報はホームページでもご覧いただけます。あいコープ検索



■ 総代の皆さんの活発な意見や質問が  
たくさんありました！

## 議案書説明会報告 5/28~6/8

5/28から6/8にかけて、総代会に向けた議案書説明会が各地区で  
開催されました。

議案書説明会では、総代の皆さんの活発な意見や質問がありました。  
第2号議案の「3年到達ビジョン」承認の件では、アンテナショップへ  
期待する声が多く寄せられました。1年目の今年度は、出店プラン作成のための  
プロジェクトチームを立ち上げることを検討します。

被災生産者支援金や、自然エネルギー基金へ継続的にカンパ協力  
したい、という熱い思いを話して下さる嬉しい意見もいただきました。  
また、放射能自主測定さらなる強化を求める声や、放射能汚染へ  
の不安をまだまだ気軽に話す機会がない事、  
脱原発を進める活動をどのように広げていければいいのか。について、  
ますます地区企画などの組合員活動の重要性が高まっていることが  
わかりました。

「3年到達ビジョン」実現に向けて、より多くの組合員の皆さんの活動参加  
をお願ひいたします。

理事 高澤ますみ



## 7月はシャボン玉月間！

～2013シャボン玉フォーラムin仙台 開催決定！  
～石けんを仙台から全国～

協同組合石けん運動連絡会(協石連)は、全国59団体の協同組合によって構成されている  
組織で、「7月はシャボン玉月間」という共通の活動に取り組んでいます。主旨は、石けんを  
切り口に、水環境を守る視点から幅広く暮らしを見直す事です。あいこふみやぎでも  
5月からその準備に取りかかっています。行政に訪問し、私たちの活動の主旨を



知っていただくとともに、それに対して市長や町長にメッセージの  
寄稿をお願いしています。組合員の皆さんも、これを機に、多くの  
人に石けんの活動を知らしてもらい、利用促進に繋げることに  
役立て下さい。そして、この協石連開催の「シャボン玉フォーラム」が  
来年仙台で開催されます。私たちが全国に発信しなければ  
ならない事がたくさんあります。多くの組合員が仙台開催の  
シャボン玉フォーラムに関心を持って取り組めるように、これから  
情報をお知らせしていきたいと思ひます。石けん環境体験担当理事 高崎かおり

# 生産者っうしん！！

大震災から1年3か月余りが過ぎました。さまざまな地域でさまざまな生産者の皆さんが東北復興のため  
努力を続けています。今回の「趙さんの味」でおなじみの李さんは、できたばかりの新工場とご自宅が  
津波で流されました。ご自身も、大津波の中、乗っていた車を乗り捨て歩いて逃げた経験的にご自身  
でした。そして1年後、移転し新工場を建て、新しい味が「趙さんの味」の皆さんのもとに届きます。

待っていてくれてありがとう  
これからもっと良いものづくりします。

「趙さんの味」 李 香屋さん



昨年、あの震災前、2011年4月号の「あいあいあい」で「趙さんの味」の新工場  
を載せるために同年2月取材に行きました。その新工場には、組合員と交流できる  
部屋があり、ピカピカのステンレスの調理台が組合員との料理教室を待  
てていました。ところが、それから1か月も経たないうちに東日本大震災が起  
こり、あの津波で、お披露目間近の新工場は被災してしまいました。

それから1年と3か月。李さんは仙台市宮城野区に新しい工場を建設  
しました。5月末、完成間近の工場にまた取材に行きました。2階の一室  
には、あのステンレスの調理台がありました。津波に遭いながらも壊れずに  
再び新工場に設置されたので、李さんは、「この部屋で、組合員の  
皆さんと料理教室などの交流ができます。」と嬉しそうに話して下さいました。  
私達も、李さんの「趙さんの味」や「手作りキムチ」の再開をとても楽しみに  
待っている組合員さんがたくさんいる事をお伝えしてきました。

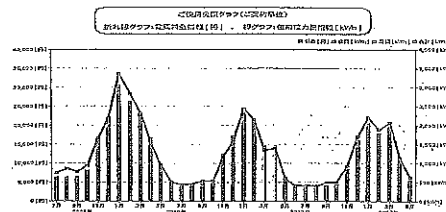
理事 吉野むつ

## 脱原発の社会を 実現するために

どのくらい電気を使っているか、ご存知ですか？

原発を推進したい人達が使う理由のひとつが「電気が足りない」。本当に足りないの  
でしょうか？それよりも、今までの使い方でもいいのでしょうか？それを知るために、  
まず、自分の家の電気使用量をきちんと把握してみてください。自分で検針票を毎月  
チェックすることをお勧めします。東北電力には過去3年間の個別の電気使用量を知ら  
せてくれる無料サービスもあります。ホームページから申し込みます。それらを見て  
自分達の生活を見直し「電気が足りない」などと言わせないようにしたいですね。

理事 斎藤 郁子



斎藤家の過去3年間の使用電力量です。  
オール電化ですが、夏より冬の使用電力量の方が  
おっと多い事がわかります。